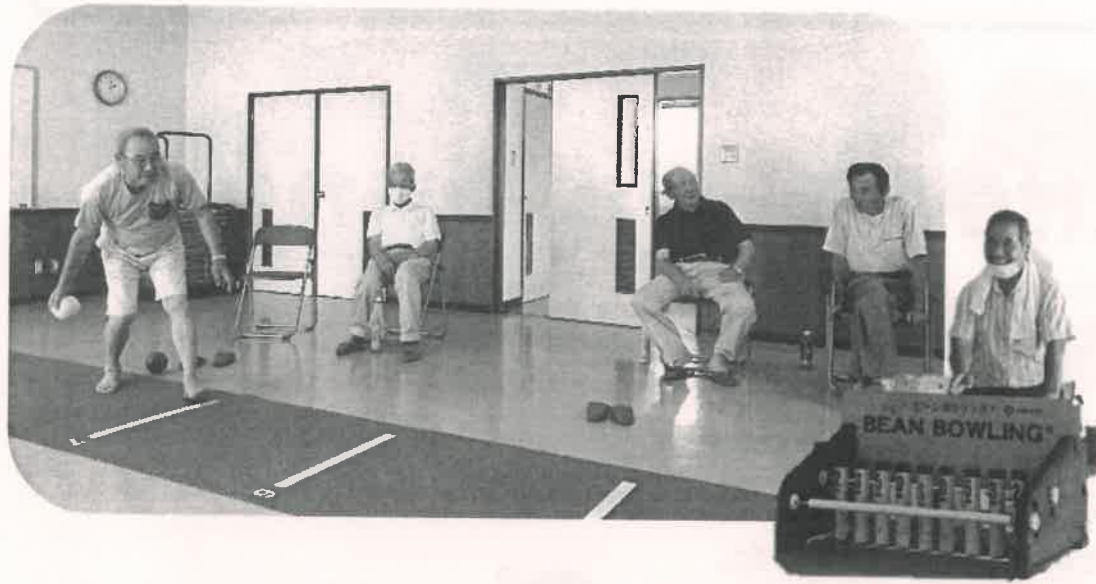


ボラセンかわら版

ボラセンではボランティア登録、募集の相談、ボランティア保険等の相談を常時受け付け中

～サロン活動風景～



村内ふれあいサロン
現在村内のふれあいサロンは21か所で開催されています。新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の為に自粛せざるを得ない期間もありましたが、現在は新しい生活様式を取り入れ、感染予防をしながら活動しています。ふれあいサロンは、皆さんのお住いの地区のサロンへの参加が可能です。仲間づくり、ちょっとした息抜き、外出のきっかけにふれあいサロンをご利用ください。詳しくは大玉社協へお問い合わせください。

男性も気兼ねなく集えるサロン・16区竹の子サロン
この日の竹の子サロン活動内容は、「ビーンボリング」。用具を改善センターから借りて実施しました。ふれあいサロンでは、男性の参加者が少ない、なかなか誘っても出てきてくれないという悩みを抱えたサロンが多い中、最近の竹の子サロンでは男性の参加者が増加中。この日も男性参加者のほうが多く、ビーンボリングの腕を競っていました。なぜ男性が増えたのですか？と伺うと、一生懸命に誘ってくれる方がいること、参加してみると楽しくまた次の参加につながるなどの事でした。

大玉社協 ボランティアサポートセンター広報

大ボラタイム

- ボラセン6つの仕事
- 1 NPO、ボランティア活動の支援
 - 2 人材育成の講座・研修の開催
 - 3 ボランティアの情報収集と発信
 - 4 福祉ニーズの収集とコーディネート活動
 - 5 行政や団体との協働の仕組みづくり
 - 6 ボランティア交流の場づくりとネットワーキング

目次

- 2ページ: 第74回福島県社会福祉大会ボランティア功労受賞者紹介
- 3ページ: 手話サークル紹介
- 4ページ: 村内のサロン活動、ボランティア保険のご案内

第74回福島県社会福祉大会功労表彰



10月29日、喜多方プラザ文化センターにて開催された第74回福島県社会福祉大会において社会福祉発展に功績のあった方々・団体が表彰されました。

受賞者(順不同・敬称略)

氏名	功績・功労	所属等
落合 政子	社会福祉団体役員功労表彰	大玉村社会福祉協議会 理事
渡邊 孝雄	社会福祉団体役員功労表彰	大玉村社会福祉協議会 理事
遠藤 圭子	介護職員知事感謝	大玉村社会福祉協議会 職員
傾聴ボランティア「聴の会」	ボランティア功労表彰	代表 斎藤 マキ
落合 政子	ボランティア功労感謝	おおたまかあちゃん弁当の会
伊藤 正子	ボランティア功労感謝	おおたまかあちゃん弁当の会
伊東美江子	ボランティア功労感謝	おおたまかあちゃん弁当の会
小沼美矢子	ボランティア功労感謝	おおたまかあちゃん弁当の会
渡邊 昭子	ボランティア功労感謝	おおたまかあちゃん弁当の会
鈴木 巧	ボランティア功労感謝	おおたまかあちゃん弁当の会

ボランティア活動保険のご案内

『ボランティア活動保険』
活動中に起こったボランティア自身のケガや他人の身体・財物に損害を与えたときに保証される保険です。

保険料：Aプラン1人年間350円
Bプラン1人年間500円
4月1日～3月31日1年掛け捨て
(途中加入の場合は申込完了日翌日)



『ボランティア行事用保険』
ボランティアグループなどが主催者となる行事開催中に、参加者がケガをしたり主催者が賠償責任を負った場合に賠償する保険です。

保険料：Aプラン1人1日28円～
Bプラン1人1回241円～
※Bプランは宿泊付き行事 行事の実施日のみ掛け捨て

もしも！に備えてお早めの加入をお勧めします。
申込み・問い合わせ
大玉村社会福祉協議会 0243-68-2100

編集後記
国会のやり取りを見聞きしているとどうも同じ言葉の繰り返しで何ともかみ合わない感があります。片やアメリカの大統領選挙での言動には驚かされるばかりです。いすれにしても大切なのは、言葉(ことば)を重ねる会話をすることだろうと思えます。
コロナ禍で私たちの生活様式も変わってきており、会話の重要性を感じます。ウェブ会議などが多くなりましたが、いわゆるアイコンタクトが取れない会話となり意思疎通がうまくいっていないのか不安になります。皆さんは慣れましたか？
今年の紅葉は例年に増して綺麗だったと思います。少し遠くを見る機会にはなりませんが、いつもの行楽の秋を楽しみたくは行けません。今年の米作は豊作だったとのことですが、消費が伸びないので来年度の主食米の作付けは更に制限されるとか。困る進めるGOTOキャンペーンに乗り少しでも消費拡大に役立つかと思うも、寒さと共にコロナ感染の第3波が押し寄せてきたとの報道を聞く心から楽しむ事も出来ません。不自由な生活にも慣れるしかありません。みんなで注意しましょう。

大玉村ボランティアサポートセンター 運営委員長 藤田安宏

第74回福島県社会福祉大会ボランティア功労受賞者紹介

10月29日、喜多方プラザ文化センターにおいて第74回福島県社会福祉大会が開催され、その席上でボランティア功労者として県社会福祉協議会会長表彰状が大玉村傾聴ボランティア「聴の会」に、県社会福祉協議会会長感謝状が「おおたまかあちゃん弁当の会」の6名の方々に贈られました。ボランティア功労受賞者の皆さんに、活動を始めたきっかけと現在の様子を伺いました。



県社会福祉協議会会長表彰 団体
傾聴ボランティア「聴の会」代表 斎藤 マキさん

ボランティアの研修に参加した時に傾聴ボランティアについて知り、村で開催された傾聴ボランティア研修会に参加したことが活動のきっかけです。ちょうど近所同士でのお茶のみが少なくなってきたと感じてきた時で、この活動を必要だと思っている人がいる!と強く思いました。活動の中で、訪問先で多くの知らないことを教えてもらい、親にも聞くことのできなかったような話を聴かせてもらっています。



受賞者の代表として壇上で表彰状が授与されました。

県社会福祉協議会会長感謝
おおたまかあちゃん弁当の会 落合 政子さん



ある研修で作ったお弁当を一人暮らしのおばあちゃんに届けたところ、わざわざ仏壇に供えてご先祖様に報告をした後に食し、とても喜んでくれたことが、かあちゃん弁当の始まりです。活動は20年を超え、皆さんのおかげで続けられていると感じます。毎回いろんな方と話をし、いろんなお家の料理の仕方を聞いて楽しいです。毎回ワハハと楽しく活動しています。

県社会福祉協議会会長感謝
おおたまかあちゃん弁当の会 伊藤 正子さん



活動のきっかけは、日本赤十字奉仕団会員で、会長からのお誘いでした。結成当初のメンバーです。ささえあうことの大切さを学びながらの歲月でした。



県社会福祉協議会会長感謝
おおたまかあちゃん弁当の会 伊東 美江子さん



落合さんに誘われて活動を始めました。ちょっとした料理の工夫やほかのメンバーの調理の仕方の情報交換はとても勉強になります。なんといっても、皆さんと顔を合わせるのが楽しみで、参加しています。



県社会福祉協議会会長感謝
おおたまかあちゃん弁当の会 小沼 美矢子さん



友人に誘われたのが、活動のきっかけです。毎回楽しく活動しています。献立、調理、配送、絵手紙のボランティアの仕組みはこのかあちゃん弁当の素晴らしいところだと思っています。お弁当に苺などが入っているとなんだか自分まで嬉しくなってしまう私です。



県社会福祉協議会会長感謝
おおたまかあちゃん弁当の会 渡邊 昭子さん



きっかけは、退職して、お世話になった皆さんに何か恩返しができるかと思いはじめました。今でも楽しんで活動しています。皆さんの顔を見るのが、何より楽しみです。



県社会福祉協議会会長感謝
おおたまかあちゃん弁当の会 鈴木 巧さん



配送ボランティアをしています。天気の悪い日もありますが、雨にもマケズ風にもマケズ活動中です。退職後、ちょっとやってみいな~。と思いはじめました。



傾聴ボランティア「聴の会」・「おおたまかあちゃん弁当の会」について詳しく知りたい方は、大玉村ボランティアサポートセンター（大玉村社会福祉協議会）TEL68-2100（平日9:00~17:00）までお気軽にお問い合わせください

一緒に活動してみませんか？

「手話サークルひまわり」を紹介します

大玉村手話サークル ひまわり

「大玉村手話サークル ひまわり」は、大玉村に住む、勤める方々に、聴覚障害者や手話の理解を広めるために立ち上げました。

- ・聴覚障害者ってなんだろう？
 - ・手話ってどうやるの？
 - ・手話通訳者を目指してみたい などなど…
- 興味を持ったなら、ぜひ来てみてください！



日時：毎週水曜日 夜7時～9時

場所：改善センター

（中途参加・退場OKです）



ご参加、お待ちしております♪

～ お気軽にお問い合わせください ～

八木田 雄平
FAX:0243-48-4123
Mail:ooyagi0501@gmail.com

斎藤 マキ
TEL:0243-48-2950
FAX:同上

『お知らせ』

今年度のボランティアネットワーク主催「ボランティアフェスティバル」は新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点から中止することといたしました。楽しみにして下さっていた方もいらっしゃると思いますが、皆様のご理解賜りますようお願い申し上げます。